

大阪市西成区にお住まいの肺結核の患者様へ（お知らせとお願い）

大阪市保健所感染症対策課は厚生労働省の研究班に所属し、大阪社会医療センター付属病院と共同で、西成区における胸部X線による結核健診の有用性に関する調査を実施しております。結核健診が肺結核の重症化を予防しているかを調べることで、得られた成果を結核対策に役立てたいと考えております。

このため、大阪市西成区にお住まいで、肺結核と診断された方に、調査へのご協力をお願い申し上げます。

1. ご協力いただきたいこと

あなたの病気に関する情報（保健所で管理している検査結果、保健所の結核健診を受けたことがある場合はその結果など）を使用させていただきます。

2. ご協力にあたり、ご理解いただきたいこと

あなた個人に、お電話などで直接問い合わせることは一切ありません。調査は保健所管理している検査結果などを用いて行います。

あなたの個人情報は、厳重に管理します。使用させていただく情報は全体として集計するのみであり、個人の内容が外部に漏れることは決してありません。全体として集計した結果は、学術論文などで公表されることがあります。

この調査に関してご質問などございましたら、下記までお問合せください。

545-0051 大阪市阿倍野区旭町 1-2-7-1000 あべのメディックス 11 階

大阪市保健所感染症対策課 担当 小向潤

電話 06-6647-0653 F A X 06-6647-1029

---

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 戦略推進部 感染症研究課 新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業

結核低蔓延化を踏まえた国内の結核対策に資する研究

研究代表者 加藤誠也（公益財団法人結核予防会結核研究所）

研究分担者 永田容子（公益財団法人結核予防会結核研究所）

研究協力者 小向潤（大阪市健康局）